

第33回 神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会

観光地における交通状況分析

- 神奈川県内における令和7年GWの速度状況
- 国道134号下り(西行)の交通状況と今後の対応方針(案)

令和8年3月2日(月)

3 観光地における交通状況分析

3-1 神奈川県内における令和7年GWの速度状況

○令和7年のGW期間中における一般道路の交通状況について、ETC2.0プローブデータを用いて分析を実施した結果、「藤沢市・鎌倉市」「箱根町・小田原市等」「相模原市」「三浦市」「川崎市」の5地域で所要時間の増加が確認された。本委員会ではこれまでに分析が未実施であった、「藤沢市・鎌倉市」エリアの分析結果を報告。

■ 神奈川県内 一般道路の交通状況



■ 特に混雑が見られたエリア

| | | | |
|----|------|-----------|---------|
| 24 | 神奈川県 | 川崎市 | 国道409号 |
| 25 | 神奈川県 | 藤沢市・鎌倉市 | 国道134号等 |
| 26 | 神奈川県 | 箱根町・小田原市等 | 国道1号等 |
| 27 | 神奈川県 | 相模原市 | 国道413号等 |
| 28 | 神奈川県 | 三浦市 | 国道134号 |

【取り組み内容】

- 全国13,417 地域（5km×5km ヶシ）について、平常時（令和7年4月23・24日）との平均旅行速度を比較
- 全国122,879 区間（交通調査基本区間）について、平日（令和7年4月23日・24日）との平均所要時間を比較

| | |
|------|----------------------|
| 混雑地域 | 1割増加地域 |
| | 3割増加地域 |
| 混雑区間 | 平日より1.5倍以上時間がかかる混雑区間 |
| | うちGW期間で3日以上混雑 |

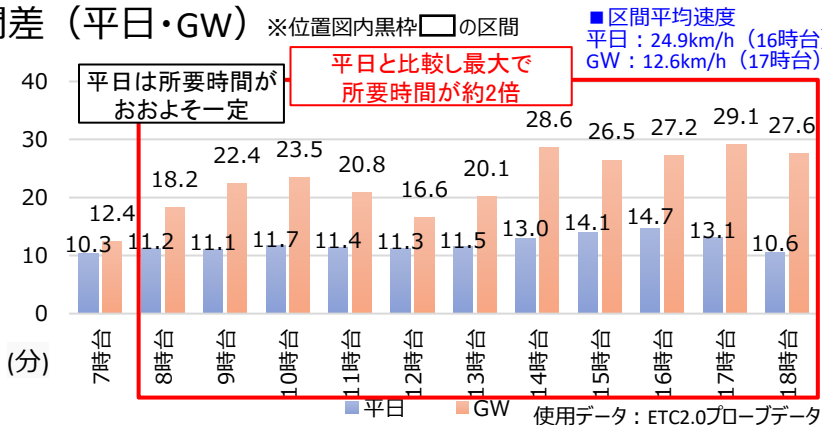
※混雑 = 平日と比べてGWの所要時間が増加

3 観光地における交通状況分析

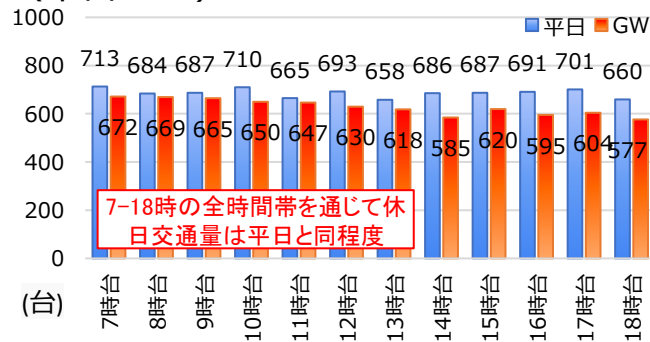
3-2 国道134号下り(西行)の交通状況と今後の対応方針(案)

- 藤沢市・鎌倉市エリアで混雑が顕著である国道134号下りでは、平日に対しGWの所要時間が最大2倍となっている一方で、交通量は平日と同程度である。
- GW期間の主な目的地は「新江の島水族館」や江の島周辺が多く、エリア全体で平日の2倍以上の来訪者がいる状況。
- 当該エリアを通過する車両の約4割が通過交通であり、当該エリアに来訪する車両と通過交通が混在している状況。
- 平日は約25km/h以上の速度で走行できていることから、交通容量は一定の余力があるものと想定され、交通集中以外の要因があるものと想定される。
- 今後は、交通集中以外の速度低下要因の特定を進め、実態に即した対策案の検討が必要。

■所要時間増加区間*の所要時間差(平日・GW) ※位置図内黒枠□の区間



■国道134号下り(西行)の交通量(平日・GW)



■GWの目的地分布



■混雑区間(国道134号)を通過する車両の利用経路



■混雑要因と今後の対応方針(案)

- 【藤沢市・鎌倉市エリアにおける所要時間の増加要因】
- ・横須賀方面⇄茅ヶ崎方面を最短経路で結ぶ路線であるため、通過車両が混在している
 - ・休日の当該エリア来訪者数が平日の2倍と多く、車両と歩行者等との交錯が発生している可能性がある
- 【今後の対応方針(案)】
- ・交通集中以外の速度低下要因の特定 → 観光時期の現地踏査 等
 - ・所要時間が増加する時間を避けた通行の推奨
 - ・横須賀方面から茅ヶ崎方面へ通過する車両の利用経路転換 → 横浜環状南線・横浜湘南道路の整備

出典: KDDI Location Analyzer

出典: ETC2.0プローブデータ (R7.5/3-6)

3 観光地における交通状況分析

【参考】 藤沢市・鎌倉市エリアで実施している渋滞対策事業

- 藤沢市・鎌倉エリアでは、「パーク&ライド」等のソフト施策が複数実施されており、公共交通機関への交通転換効果が期待される。
- 長期的な対策としては、「ロードプライシング」が検討されており、将来は交通課題の抜本的な解決が期待される。

■ パーク&ライド

出典：鎌倉市HP
https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/park_ride.html

【事業概要】

観光スポットが集中している鎌倉地域における交通渋滞の緩和を目的として実施。

鎌倉地域の周辺にある既存の駐車場に駐車し、江ノ電等の公共交通機関に乗り換えて観光周遊を促す。

利用者には、約70箇所ある協賛店等で割引などのインセンティブを受けられる。

【パーク&ライド一覧】

| 項目 | ゆいがほま 由比ガ浜パーク&ライド | おおふな 大船・江の島パーク&ライド | おおふな 大船・鎌倉パーク&ライド |
|---------|---|--|---|
| 実施日 | 1月1日～3日、7・8月を除く毎日 | 毎日 | 毎日（文化施設が休館日のときは利用不可） |
| 料金 | 1,700円/台 | （駐車料金）平日：200円引き、休日：300円引き | （駐車料金）平日・休日ともに200円引き |
| 駐車場利用時間 | 5時間分 | 10:00～23:00の間で無制限 | 10:00～23:00の間で無制限 |
| 内訳 | ・1日フリー切符：1名分 （江ノ電：鎌倉～長谷、路線バス：指定の5路線） | ・料金に含まれる切符なし。 ・湘南モノレール1日フリーきっぷの購入が必要。 | ・料金に含まれる切符なし。 ・5つの文化施設への来訪が必要。 ・鎌倉方面への交通費が別途発生。 |
| 特典 | 協賛寺社・店舗等でのサービス | ・湘南モノレール協賛店でのサービス ・対象の協賛寺社・店舗等でのサービス | 市内5つの文化施設での観覧料の割引（各施設50円引き） |
| 切符追加料金 | 大人：900円/枚、小人：450円/枚 | 大人：610円/枚、小児：310円/枚 （湘南モノレール） | - |
| 超過分駐車料金 | 210円/30分 | なし（25:00以降は別途料金が発生） | なし（25:00以降は別途料金が発生） |
| 販売時間 | 9:00～15:00（※出庫時間に注意） | 10:00～23:00（駐車割引対応時間） | 5つの文化施設の開館時間内 |
| 駐車場名 | 県営由比ガ浜地下駐車場 | NPC大船駅前パーキング | NPC大船駅前パーキング |
| 営業時間 | 9:00～18:00（※18時以降は翌日出庫） | 05:00～25:00（時間外入出庫不可） | 05:00～25:00（時間外入出庫不可） |
| 収容台数 | 188台 | 253台 | 253台 |
| 住所 | 鎌倉市由比ガ浜4-7-1 | 鎌倉市大船1-3-9 | 鎌倉市大船1-3-9 |
| 特徴等 | バス・江ノ電で鎌倉地域を巡る際に便利。 | モノレール大船駅で割引適用。 協賛施設での特典あり。 | 文化施設（国宝館、歴史文化交流館等） の利用で駐車割引。 |

※七里が浜パーク&レールライドはR7.10から休止中、稲村ガ崎パーク&レールライドはR6.3/17から休止中

■ 過去の交通状況の提供

出典：鎌倉市HP
<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/kako-kyutai.html>

【事業概要】

観光繁忙期の過去の交通状況を提供することで、**来訪時期・来訪ルート**の分散を促進。併せて、公共交通機関の利用案内も提示することで**来訪時の交通転換を促す**。

▼2時間毎の交通状況（静止画）



▼5分毎の交通状況動画



■ その他渋滞対策

出典：鎌倉市HP 鎌倉市交通計画検討委員会・特別委員会第3回資料
<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/documents/siryou2.pdf>

【事業概要】

鎌倉エリアでは観光目的車両の集中により、生活道路の逼迫、バスの定時性低下等、市民の生活に大きな支障をきたしている。抜本的な交通課題解決のため、**平成25年10月からロードプライシング（長期）を検討**しており、その前段の対策として以下の短期対策を検討している。

| 対策 | 概要 |
|---------------------|--|
| ①スマートフォンを活用した交通誘導施策 | ・自動車での来訪者にエリア内の駐車場満空情報を配信 ・上記と連動した情報配信による交通誘導の実証実験を想定 |
| ②観光バスの駐車対策 | ・ショットガン方式での乗降を実証実験にて実施予定 |
| ③主要交差点における渋滞対策の検討 | ・著しい交通渋滞がみられる交差点について、信号制御、道路改良を検討中 |